

第27回 2019 神奈川マスターズ長水路水泳大会のご案内

第27回 2019神奈川マスターズ長水路水泳大会は、7月25日(木)に申し込みを締め切りまして、295チーム、1288名の参加で開催されることになりました。

つきましては下記の通り競技を行いますので、ご案内申し上げます。

代表者の方は必要事項をチーム出場者全員にご連絡いただけます様をお願いいたします。

なお、お車でのご来場はご遠慮いただくよう併せて出場者各位にご連絡下さい。

<受付方法>

(1) 館内入場時には走らないで下さい。また、怪我をしない様に注意して下さい。

(2) チーム代表者の方は、同封チーム受付票を受付にご提出下さい。参加賞をお渡しいたします。

<スケジュール>

期 日	9月8日(日)			
開場時刻	8 : 0 0			
ウォーミングアップ				
メインプール(水深1.4m)	8 : 0 0	~	8 : 5 0	
サブプール(水深5.0m)	8 : 0 0	~競技終了まで		
競技役員ミーティング	8 : 2 0	~競技役員控室		
チームリーダーミーティング	8 : 4 0	~プールサイド		
競技開始時刻	9 : 0 0			
競技順序 及び 競技予定時刻	1)	女子	200m	自由形 9 : 0 0
	2)	男子	200m	自由形 9 : 2 8
	3)	女子	100m	平泳ぎ 9 : 5 3
	4)	男子	100m	平泳ぎ 1 0 : 1 2
	5)	女子	100m	バタフライ 1 0 : 2 9
	6)	男子	100m	バタフライ 1 0 : 3 6
	7)	女子	4×50m	フリーリレー 1 0 : 4 6
	8)	男子	4×50m	フリーリレー 1 0 : 5 8
	9)	女子	50m	背泳ぎ 1 1 : 0 9
	10)	男子	50m	背泳ぎ 1 1 : 3 3
	11)	女子	50m	自由形 1 1 : 4 2
	12)	男子	50m	自由形 1 2 : 1 4
	13)	女子	50m	平泳ぎ 1 2 : 3 6
	14)	男子	50m	平泳ぎ 1 2 : 5 7
	15)	女子	50m	バタフライ 1 3 : 1 3
	16)	男子	50m	バタフライ 1 3 : 2 4
	17)	女子	100m	背泳ぎ 1 3 : 3 5
	18)	男子	100m	背泳ぎ 1 3 : 5 2
	19)	女子	100m	自由形 1 4 : 0 4
	20)	男子	100m	自由形 1 4 : 2 6
	21)	女子	4×50m	メドレーリレー 1 4 : 4 6
	22)	男子	4×50m	メドレーリレー 1 4 : 5 7
	23)	女子	200m	個人メドレー 1 5 : 0 5
	24)	男子	200m	個人メドレー 1 5 : 3 2
競技終了予定時刻	1 5 : 5 1			

※上記時刻はあくまで予定です。早まったり遅くなったりすることがありますので競技の進行には十分に注意下さい。出場種目の招集に遅れた場合は棄権となり競技に出場することができなくなります。時間には余裕をもってご出場下さい。

<競技方法>

- (1) 競技は50m×10レーン(水深1.4m)で行います
各競技のスタートは
100・200m種目及びリレー種目 スタートサイド(ダイビングプール側)
50m種目 ターンサイド側(電光表示側)から行います。
なお、リレー種目の第1泳者の記録は公認記録とはなりません。
- (2) 競技順序は、女子、男子の順序で50m・100m種目及びリレー種目は年齢区分の高い方からエントリータイムの遅い順より行います。200m個人種目は年齢区分にかかわらずエントリータイム順に組分けを行い、遅い組から速い組への順で行います。
- (3) リレーオーダー変更締切時刻

女子・男子 4×50mフリーリレー 9:00
女子・男子 4×50mメドレーリレー 12:00

<IDカード>

- (1) IDカードは、神奈川マスターズ長水路水泳大会参加選手であることを証明するものです。プールへの入場時、招集受付、賞状の受け取りの際など、大会期間中必要になりますので、会場では首から下げるなど見える位置に必ず携帯してください。
※必要に応じ、IDケースは、各自でご用意ください。
- (2) IDカード裏面の大会当日緊急時の連絡先(参加選手のご家族に緊急の連絡を要する場合に連絡の取れる連絡先)を記入してください。
- (3) 「IDカード」を紛失や忘れた場合はインフォメーションデスクにて再発行を受けてください。再発行料として500円が必要となります。

<招集>

50m種目は15レース前、100m種目は6レース前、200m種目は4レース前に招集を行います。必ず泳者が自分の責任においてレースに出場する事が原則です。招集後に泳げなかったとか、違うレーンで泳いでしまいますと失格になります。又、招集に遅れた場合は失格(棄権)となり、競技に出場することができませんのでご注意ください。
時刻はあくまでも予定です。早まったり遅くなったりすることがありますので競技の進行には十分にご注意下さい。時間には余裕をもってご出場下さい。

<リレーオーダーの変更>

リレーオーダーの変更は1回のみとし、上記指定時刻までにインフォメーションデスクの所定用紙に記入して提出して下さい。変更届けに記載する登録番号・氏名・年齢・生年月日に間違いがあった場合も失格となりますのでご注意ください。

<賞状引き渡し>

賞状の引き渡しは表彰所にて行いますので、必ず本人がIDカードを持参の上お受け取り下さい。引き渡しはその種目の記録ランキングの発表後に行います。なお、大会日以後の賞状の引き渡しは出来ませんので、必ず大会期間中に受け取って下さい。

<プールからの上がり方>

- (1) 個人種目では
100m・200m種目は、ゴールした後はレーンロープにつかまり、次の組がスタートした後にプールから上がってください。(オーバー・ザ・トップスタート)
リレー種目では、
第1、第2、第3泳者は、競技役員の指示に従いプールから上がってください。
第4泳者は、次の組がスタートした後にプールから上がってください。
競技役員の指示に従ってプールから上がってください。

<競技は、(一社)日本マスターズ水泳協会競技規則に準じて行います>

◆ 一般社団法人日本マスターズ水泳協会競技規則による (一部抜粋)

- (1) 出発について (背泳ぎを除く)
 - a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。(MSW4.1)
 - b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。(MSW4.1)
 - c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。(MSW4.1)
- (2) 背泳ぎについて
 - a. 競技中は、泳者の体の一部が常に水面上に出ていなければならない。折り返しの間、およびスタート後、折り返し後の壁から15m以内の距離では、体は完全に水没していてもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出ていなければならない。(MSW6.4)
 - b. 折り返しの動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返しになってもよく、その後は折り返しを始めるために、速やかに一連の動作として、片腕あるいは同時の両腕のかきを使用することができる。(MSW6.5)
- (3) 平泳ぎについて
 - a. スタートおよび折り返し後の一かき目は、完全に脚のところまで持って行くことができる。その間泳者は水没状態であってもよい。スタート後、折り返し後に、最初の平泳ぎの蹴りの前にバタフライキックが1回許される。(MSW7.6)
 - b. 折り返しおよびゴールタッチは、両手が同時にかつ離れた状態で行わなければならない。タッチは水面の上下どちらでもよい。折り返しおよびゴールタッチ直前は足の蹴りにつながらない腕のかきだけになってもよい。(MSW7.6)
- (4) バタフライについて
 - a. 全ての足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。(MSW8.3)
 - b. 折り返しおよびゴールタッチは、水面の上もしくは下で、両手が同時に、かつ離れた状態で行わなければならない。(MSW8.4)
 - c. 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回のキックと一かきが許される。スタートおよび折り返しの後、体は完全に水没していてもよいが、壁から15m地点までに頭は水面上に出ていなければならない。また、次の折り返しあるいはゴールタッチまで体は水面上に出ていなければならない。(MSW8.5)
- (5) 招集について
競技者は、競技会の主管団体が公表した招集の要領に従い、出場前に出場の確認または点呼を受けなければならない。また、公表されて組・レーンで出場しなければならない。(MSW10.4)
- (6) 競技終了後の退水について
泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまってもよい。
退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。
ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は、失格となる。また、その他妨害行為をした場合も失格となる。(MSW10.9)
- (7) リレー競技の第1泳者の記録について
4×25mのリレー競技を除き、リレーの第一泳者の記録は新記録に申請することができる。
(MSW13.5)
- (8) 水着の規定について
競技会で着用できる水着は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。(MSW15.1)

＜その他＞

- (1) ダイビングプールでのウォーミングアップはキャップを必ず着用して下さい。飛び込みは禁止です。
- (2) アリーナ内での飲食は禁止といたします。売店、レストランは営業しています。
- (3) アリーナ内は、競技役員以外は裸足です。ご注意下さい。
- (4) 貴重品保管用ロッカー（数量に限りがあります。）使用ご希望のチームは、大会当日、添付の「貴重品保管用ロッカーのご案内」をお読みいただき受付でお申込みください。盗難等があっても一切責任は負えません。

最近特に、各競技場における盗難事故が多発していますので注意してください。

- (5) 健康状態がすぐれない状態での大会出場は大変危険です。代表者は、無理して出場することのないよう選手にお伝え下さい。
尚、大会期間中医務室に救急救命士が待機しています。会場内でのけがや気分が悪くなった時は、応急処置が行えますのでお申し出下さい。
- (6) 世界記録の樹立が予想される場合は、必ず競技参加予定時刻の1時間前までにインフォメーションデスクの所定の用紙に記入し申請して下さい。申請されない場合、記録が公認されません。
- (7) 更衣は必ずメインプール専用更衣室で行って下さい。観客席等での更衣はご遠慮願います。
- (8) ゴミは必ずお持ち帰り下さい。

色々な会場で問題になっております。館内の全てのゴミ箱は今回撤去させていただきます。

持ち帰ったゴミを館の外で捨てたり、駅構内で捨てたりと、ちょっとした事が全て横浜国際プール関係者へご迷惑を掛ける事になります。良い施設で皆様に喜んで頂ける、横浜国際プールをこれからもお借りする為にはマスターズスイマーのマナーが大切です。是非ご協力お願い致します。

- (9) 駐車場の件につきまして。

大会における全ての選手・応援者等の駐車場の利用は出来ません。

公共の交通機関をご利用下さい。

市営地下鉄 「北山田駅」下車徒歩 10 分

クラブバス・貸切バス等でお越しの皆様につきましても大型車両の駐車場はございません。ご協力お願い致します。尚正面ロータリーでの乗降につきましてはクラブバス・貸切バスの乗り入れを許可致しますが、バスの運転士と連絡を取り合いスムーズな乗降が出来る様願います。時間が掛かる場合は1度ロータリーから出て頂く処置を取らせて頂きます。

正面ロータリーはタクシー・路線バスのみ入場を許可致しております。

周辺道路等に路上駐車はかたくお断り致します。

車両でのお越しの場合、センター北駅周辺駐車場などをご利用の上、市営地下鉄またはバスかタクシーでお越し下さいますようあらためてお願い致します。

- (10) 館内の利用につきまして。

当日はメインプール及び観客席・ダイビングプールをお借りしています。その他の施設は当日、館は営業いたしておりますので、立ち入らないようお願いいたします。

使用禁止区域は一階、メインロビー・メインアリーナ大会諸室・多目的ホール・トレーニングルーム・サブプール及び観客席以外のスペース・非常口前のスペース等、お願い致します。当日営業の為、かさねて立ち入らぬ様お願い致します。

ビン類、カン類の持ち込み禁止。全館禁煙です。

また荷物を更衣室や廊下等に放置しないで下さい。通路も人が必ず通行できるようにお願い致します。

＜都道府県別専用デスク＞

受付時における混雑を避けるため都道府県別における専用のデスクを設置いたします。円滑な対応をしたいと思っておりますので、必ずチーム代表者の方は、同封のチーム受付票にチームNo、チーム名受付者名を記入して、受付にご提出ください。個人でこられる方が多いのでチーム受付票がないと引換えができませんので、トラブルを避けるためにもあらかじめご了承ください。

＜個人情報取り扱いについて＞

申込書等に記載された個人情報につきましては、競技会のプログラムの作成を含み競技会運営を円滑に行うために必要なものだけに使用し、その他の目的には使用、提供いたしません。

(プログラム作成 有限会社東洋電子システム)

<メインプールでのウォーミングアップ>

ウォーミングアップの時間は、前記したスケジュール通りです。

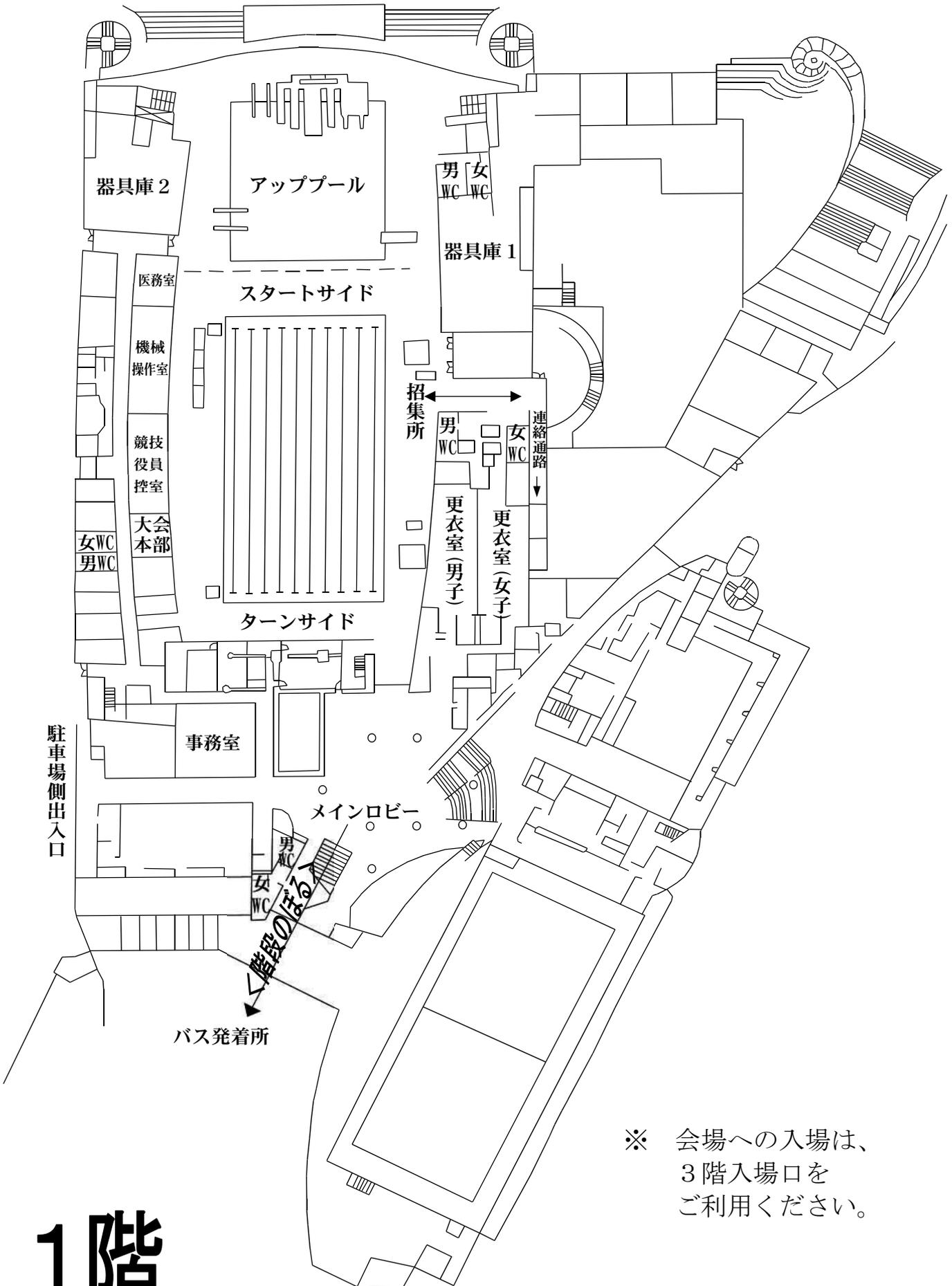
尚、ダッシュレーンは、7・8・9・10レーンのスタート側、ターン側の両側からスタートし25mまでといたします。(但し、状況によりスタートダッシュコースは変わる場合があります)

開場時刻よりダイビングプールでのウォーミングアップは随時可能です。但し飛び込みは禁止致します。(水深5mです)

<会場案内図>

会場の地図、交通機関は、別紙をご参照下さい。

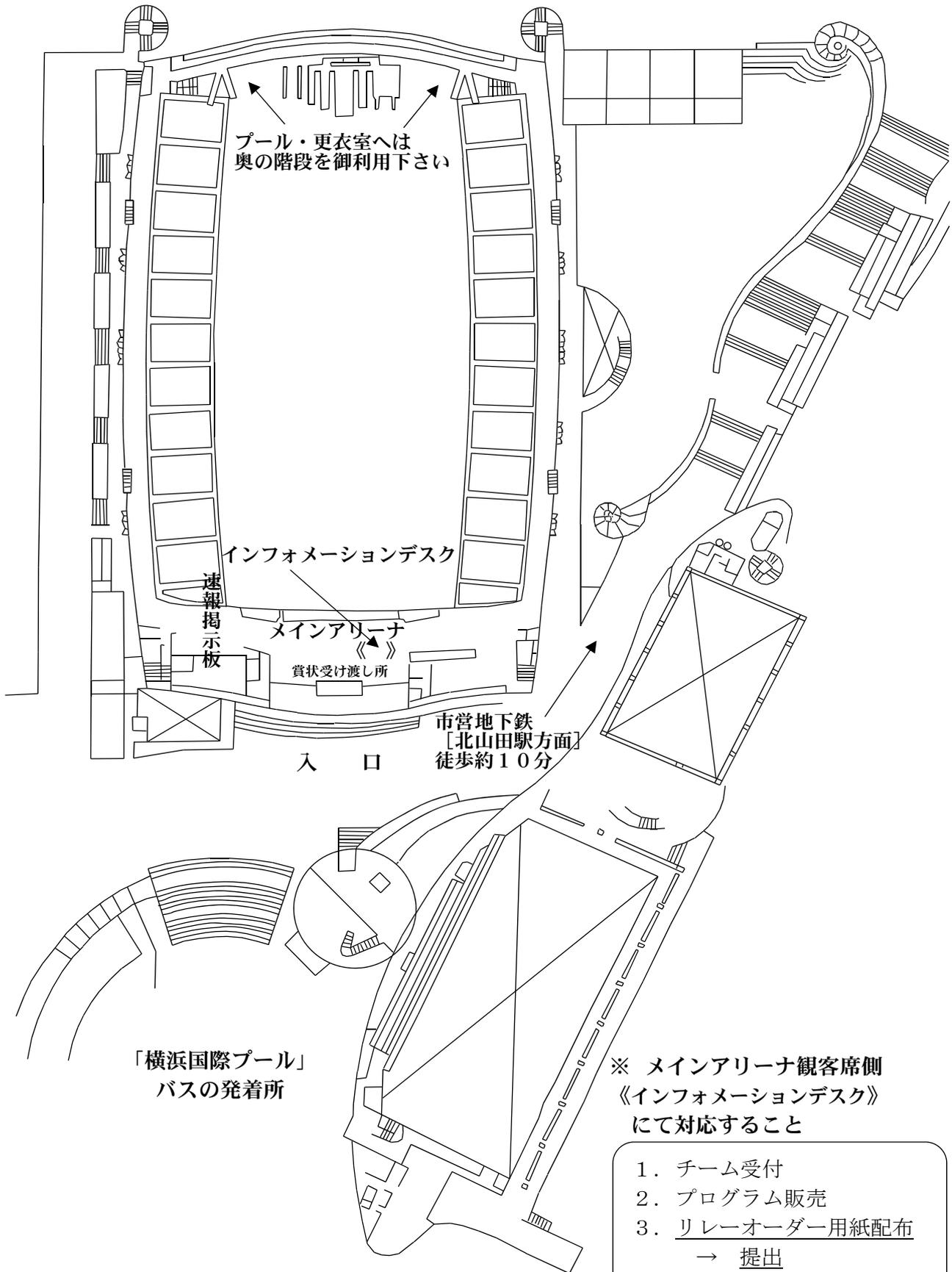
会場図



※ 会場への入場は、
3階入場口を
ご利用ください。

1階

会場図



3階

参加者の皆様は下記事項については必ず徹底をお願い致します。

1. ゴミは必ずお持ち帰り下さい。

色々な会場で問題になっております。館内の全てのゴミ箱は今回撤去させていただきます。

持ち帰ったゴミを館の外で捨てたり、駅構内で捨てたりと、ちょっとした事が全て横浜国際プール関係者へご迷惑を掛ける事になります。良い施設で皆様に喜んで頂ける、横浜国際プールをこれからもお借りする為にはマスターズスイマーのマナーが大切です。是非ご協力お願い致します。

2. 駐車場の件につきまして。

大会における全ての選手・応援者等の駐車場の利用は出来ません。公共の交通機関をご利用下さい。

市営地下鉄「北山田駅」下車徒歩10分

クラブバス・貸切バス等でお越しの皆様につきましても大型車両の駐車場はございません。ご協力お願い致します。尚正面ロータリーでの乗降につきましてもクラブバス・貸切バスの乗り入れを許可致しますが、バスの運転手と連絡を取り合いスムーズな乗降が出来る様願います。時間が掛かる場合は1度ロータリーから出て頂く処置を取らせて頂きます。

3. 館内の利用につきまして。

当日はメインプール及び観客席・ダイビングプールをお借りしています。その他の施設は当日、館は営業いたしておりますので、立ち入らないようお願いいたします。

使用禁止区域は一階、メインロビー・メインアリーナ大会諸室・多目的ホール・トレーニングルーム・サブプール及び観客席以外のスペース・非常口前のスペース等、お願い致します。当日営業の為、かさねて立ち入らぬ様お願い致します。

【横浜国際プール案内図】

